

# 広島大学マスタース会員紹介

H 広島大学マスタース



2023.4.1 更新

氏 名 安 藤 忠 男

生 年 昭和14（1939）年

職歴等

広島大学での最終所属部局 大学院生物圏科学研究科，地域連携センター

現職 広島大学名誉教授、広島大学瀬戸内生物圏フィールド科学教育研究センター客員研究員

専攻分野 土壌学、植物栄養学、環境科学

専門にかかわらない特技、趣味等 敷地内自立型の家づくり

職歴等主な活動歴 広島大学の他、国際稲研究所（フィリピン）、セラード農牧研究所（ブラジル）、クイーンズランド大学（オーストラリア）、ジョモケニヤッタ農工大学（ケニヤ）などで教育研究に従事

地域社会における主な活動歴 東広島市環境審議会会長（1993-2010年）等に従事した他、現在広島県地球温暖化防止活動推進センター運営委員長、賀茂環境センター公害監視委員会会長等に従事

著書 「中国山岳地帯の森林環境と伝統社会（北大図書刊行会、2006年、共著）」ほか



マスタースでの活動

マスタース幹事（副代表2006～2012、～）

2007年 [出前授業（東志和小）](#)  
2007年 [援農の試み](#)  
2008年市民講座 [（親と子のための「野っ原探検講座」）](#)  
2008年TSS文化大学講師  
[（広島県沿岸部水没す!? -地球温暖化と私たちの暮らし-）](#)  
2009年市民講座 [（環境問題と私たちの生活）](#)  
2009年市民講座 [（家族で挑戦！野っ原探検講座）](#)  
2009年TSS文化大学講師 [（土の世界）](#)  
2009年 [出前講座](#)  
2011年出前授業（三ツ城小） [（地球温暖化と私たちの暮らし）](#)  
2011年 [広島大学短期研修講座講師](#)  
2011～12年広島大学教養教育「[平和と人間A](#)」  
—地球環境の変貌—  
—30年後の地球環境—  
2011～12年広島大学教養教育「[平和と人間B](#)」  
—環境から見た人類の生長とその限界—  
2013～16年広島大学教養教育「平和と人間A」  
—地球環境の変貌—  
—30年後の地球環境—  
2013～15年広島大学教養教育「平和と人間B」  
—環境から見た人類の生長とその限界—  
2013年市民討論講座 [（東広島市民のエネルギー問題）](#)  
2014年TSS文化大学講師（植物の成長戦略—植物から学んだ暮らし方—）  
2015年ちゅーピー東広島大学講師（地球環境異変に備える暮らし方）  
2016年市民講座コーディネーター [（2016年宇宙の旅）](#)～カモンテレビ放映  
「人類が宇宙に旅立つ日」を担当  
2017～23年広島大学教養教育「平和と人間A」  
—人類が直面している諸課題—  
—未来社会の作り方—  
2017年コラム欄「学びの窓」 [（新米は母の味、もみ殻で脱温暖化）](#)  
2018年コラム欄「学びの窓」 [（地域課題研究懸賞論文①、②、③）](#)  
2019～21年広島リカレント学院講師 教養講座（第一期）「未来社会のつくり創り方」  
2019～21年広島リカレント学院講師 教養講座（第一期）「学生たちが考える人類の課題」  
2021～22年広島リカレント学院講師 教養講座（第二期）「2030年は人類存亡の分岐点！とは～私たちはどう対応すべきか？」  
2022年市民フォーラム「東広島の近未来を語ろう」（第3回）シンポジウム：SDGsと私たち市民の生活「[わが家もSDGsを始めました！](#)」  
2022年広島リカレント学院講師 教養講座（第三期）「SDGsが拓く人類の未来」

## 見聞録/随想

[わが家もSDGsを始めました！](#)（広島大学マスタース通信42号）

### 地域社会で活動可能な事項

#### ○小・中学生や高校生へ向けて

出前授業などを利用して小学生高学年、中高生と一緒に「私たちの地球環境の未来」について考えてみたい。

#### ○成人へ向けて

ご希望があれば出前講座等を利用して地球温暖化や土の世界についてわかりやすくお話しすることができます。

#### ○地域社会において希望する活動

家庭における地球温暖化対策の推進活動。

### その他・PR

お問い合わせなどがありましたら、下記あてにメールか電話でお知らせください。

E-mail: [tadando@hiroshima-u.ac.jp](mailto:tadando@hiroshima-u.ac.jp), 電話：0823-82-8184

